

1月29日(火)～31日(木) 先進事例合同見学会（福岡市）

環境委員会、事務所・商業施設等事業委員会、マンション・戸建て住宅事業委員会の3委員会共催にて、福岡市において先進事例合同見学会を開催いたしました。

29日は、JR博多シティを見学後、西日本鉄道㈱本社にて「天神のまちづくりと福ビル街区建替プロジェクト」について説明を受けました。その後、福岡ヤクオフドーム前に三菱地所㈱が開発した「MARK IS 福岡ももち」を見学し、導入したAI搭載の清掃・運搬ロボットについても説明を受けました。また、一体的に開発され隣地に建設中の「ザ・パークハウス福岡タワーズ」（三菱地所レジデンス㈱ほか）のモデルルームを見学しました。

30日午前は、博多駅筑紫口前に建設中の「都ホテル博多」について近鉄不動産㈱から説明を受け、中小オフィスビルのZEB改修事例でZEB Readyを取得した「ダイキン福岡ビル」を見学しました。午後は、テナントオフィスビルで日本で初めてZEB Readyを取得した「JS博多渡辺ビル」（大成建設㈱設計施工）を見学し、その後、ダイダン㈱が建築し、ZEB Ready、CASBEE Sランク、LEED Platinumの評価を受けた「エネフィス九州」を見学しました。

31日午前中は、九州大学六本松キャンパス跡地に建設されZEB Readyを取得した「福岡県弁護士会館」を見学し、設計者の古森弘一氏と施工の㈱熊谷組から説明を受けました。引き続き、同跡地全体の開発を担当したUR都市機構九州支社からまちづくりについて説明を受け、九州旅客鉄道㈱が同跡地内に開発した民間複合施設「六本松421」を見学しました。午後は、「アイランドシティセンターマークスタワー」（西日本鉄道㈱ほか）のモデルルームと現地を見学し、その後、積水ハウス㈱のアイランドシティ全体のまちづくりについて説明を受け、「フォレストプレイス香椎照葉 ザ・テラス」のモデルルームを見学した後、バス車内から戸建て住宅団地のまち並みを見学しました。

参加者は、会員会社が東京から11社17名、大阪から1社3名、福岡市から4社11名の計31名、他に事務局から3名、総計34名でした。